

令和5年度大河原町産農産物の料理試食会
“いぎなり、んめえごだ〜！おおがわら”

2月29日、にぎわい交流施設において、大河原町産農産物の6次産業化へ向けた取り組みの一環として、大河原町産農産物を使用した料理の試食会が4年ぶりに行われました。

今回は、JAみやぎ仙南との連携のもと生産されている『たまねぎ』や、昨年度に認定された新規就農者が生産した『さつまいも』が使われた全5品のメニューが並びました。

どれも素材を活かした料理で、試食した皆さんに大好評でした。



▲料理は合同会社あぐりパートナーの皆さんの手作りで。

- 【試食メニュー】
- ・ほろほろ柔らかごぼうを入れた“ごぼうの肉巻き”
 - ・子どもから大人までみんな大好き“さつまいものマセドアンサラダ”
 - ・ゆず香る、春を感じる“タマネギのマリネ〜ふきのとうの天ぷら和え〜”
 - ・春を告げるキャベツ、しらすを使った“春一番”
 - ・具たくさん!! 体温まる“豚汁”

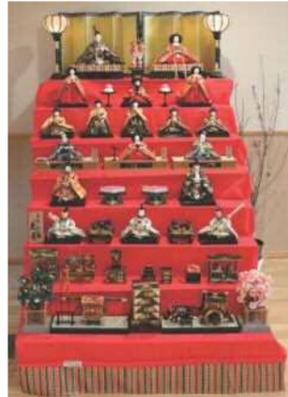
桜保育所 ひなまつり会

3月1日、桜保育所で、「ひなまつり会」が開催されました。

今回のひなまつりにあたり、町民のかたから豪華な8段のひな飾りが寄贈され、桜保育所内に展示されました。

子どもたちからは、「かわいい!」、「人形がいっぱい!」と喜びの声があがっていました。

ひなまつり会では、ひなまつりの由来やひな人形の名称などを先生と一緒に学び、みんなでゲームを楽しむなど、思い出に残る一日となりました。



▲寄贈された8段のひな飾り



▲ひなまつりについて先生から説明を受ける子供たち

みやぎ県南中核病院附属村田診療所 開所式

3月4日、老朽化のため移転、新設されたみやぎ県南中核病院村田診療所が完成し、開所式が開かれ関係者約40人が出席しました。

開所した村田診療所は、内科、外科、皮膚科、内科糖尿外来のほか、新たに小児科の診療を開始し、地域における1次医療として機能することが期待されます。

診療科目や受付時間は、下記の表をご覧ください。



▲開所式ではテープカットが行われました

診療科目	月	火	水	木	金
内科	○	○	○	○	○
	受付時間	午前8時30分～11時30分		午後1時30分～4時30分	
外科	○	○	○	○	○
	受付時間	午前8時30分～11時30分		午後1時30分～4時30分	
皮膚科	○				○
	受付時間	午後1時～4時30分			
内科糖尿外来				○	
	受付時間	午前8時30分～11時30分			
小児科		○		○	
	受付時間	午前8時30分～11時30分			

大河原町文化協会創立50周年記念式典

2月17日、にぎわい交流施設（中央公民館）において、大河原町文化協会創立50周年記念式典が開催されました。

同協会は、1973年（昭和48年）の設立以来、半世紀にわたり町の文化振興に尽力されています。

現在は47団体、422名の会員の皆様が、文芸、美術工芸、園芸、茶華道、趣味教養、邦楽、舞踊、洋楽、ダンスなど幅広い分野で活躍しています。

当日は、会員による舞踊も披露され、華やかな雰囲気の中、50周年の記念式典が盛大に執り行われました。



▲開会の挨拶を述べる 大河原町文化協会 海子保雄 会長

明るい選挙啓発標語・ポスターコンクール入賞者表彰

2月19日に金ヶ瀬中学校、20日に大河原小学校で、大河原町選挙管理委員会（以下、選管）及び大河原町明るい選挙推進協議会（以下、明推協）による明るい選挙啓発標語・ポスターコンクールにおいて優秀賞を受賞した生徒児童に賞状が手渡されました。

表彰者の作品は、今後執行される選挙の啓発などに使用される予定です。

その一票 明るい未来を かがやかす

金ヶ瀬中学校 3年 加藤葉乃さん

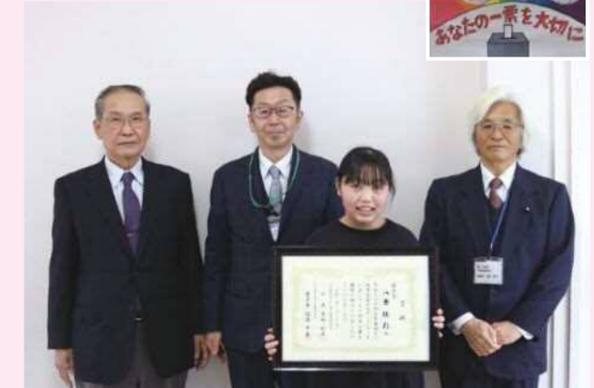
投票だ 意味があるんだ その一票

金ヶ瀬中学校 3年 大浦紗弥さん

大河原小学校 6年
八巻結彩さん



▲左から選管 佐藤幸栄 委員長、加藤葉乃さん、金ヶ瀬中学校 遠藤和弘校長先生、大浦紗弥さん、明推協 菊地俊彦 会長。



▲左から明推協 菊地俊彦 会長、大河原小学校 杉山義隆 校長先生、八巻結彩さん、選管 佐藤幸栄 委員長。



▲ジオラマの中の阿武隈急行に夢中の子どもたち

阿武隈急行の鉄道模型が展示されました

2月2日から2月26日までの間、有限会社ドリームランドリーが阿武隈急行線を応援する活動の一環として鉄道模型と、沿線の様子が精巧に作りこまれたジオラマを役場庁舎に展示しました。

また、2月21日には、桜保育所の子どもたちが訪れ、実際にジオラマの中を走る列車の様子を見学しました。

子どもたちは、キラキラと目を輝かせながら、「かっこいい」と歓声を上げていました。